

3/18「第1回さが探究プレゼン大会」の様子

〈高校生たちのアツいプレゼン〉



〈審査員から高校生たちへアドバイス〉



山口和範教授



飯盛義徳教授



早田吉伸教授

審査員を務めた、専門家チームリーダーで佐賀県立大学の学長予定者である山口和範教授（立教大学）は、「学外での学びは強化学習にも生きてくる。うまく循環させることが大切。さらに視野を広げ、様々な分野で活躍する人材になってほしい」と大会全体を講評。

参加した生徒からは、「課題の探究、解決に向けた実践は大きな財産になった」とコメントをいただきました。

また、参加校の教員からは、「進路選択が迫る子どもたちが、地域を担っていくことについて考える非常にいい機会になった」という声が聞かれました。

《最優秀賞》

- ・唐津西高校 「唐津西高等学校:Sea カラツ」
- ・早稲田佐賀高校「～被災地に「温かい」を届ける～ボイルボトル」

《優秀賞》

- ・白石高校 普通科「オリジナルの化粧品を考える」
- ・嬉野高校 嬉野校舎「佐賀県に勝利を！ ～ソフトテニス競技におけるデータ分析の有効性～」
- ・東明館高校「海外支援プロジェクト～ Bamboo Project ～(in カンボジア)」

《優良賞》

- ・佐賀東高校「～リユースでかがやくまちを目指して～」
- ・鳥栖商業高校「ちかっとかわいいプログラミング」
- ・致遠館高校「テアフラビン含有飲料による唾液中の Streptococcus 属細菌への影響」

【概要】

日時 令和7年3月18日(火曜日)

第一部 13時00分～14時45分

第二部 15時00分～16時45分

会場 ホテルグランデはがくれ シンフォニーホール

主催 佐賀県、佐賀県教育委員会

内容 各高校等が探究学習の授業等で学習した内容を発表し、審査員が講評。
審査員が第一部、第二部ごとに「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」を決定。

参加校 参加を希望した県内の高校及び専修学校(高等課程)26校
※参加希望のあった26校を分けて二部制で開催

審査員 県立大学の検討に係る専門家チーム(3名)

リーダー やまぐちかずのり 山口和範教授(立教大学)

いさがいよしのり 飯盛義徳教授(慶應義塾大学)

そうだよしのぶ 早田吉伸教授(叡啓大学)